

受動態の基本的な表現を用いて「何ができるようになってほしいか」を、単元の最初に示し、全員の生徒をゴールへ導くためにワークシートが活用されています。

【実践4：英語表現Ⅰ】

単元の指導と評価の計画（単元構想）

使用教材 教科書： _____ English Expression I （ _____ 出版）

1 単元名 Lesson

2 単元の目標と言語活動

【単元の目標】

- ・伝統的な物の説明を聞いて、その内容を口頭で伝えることができる。
- ・日本や地元には伝わる伝統的な物について、5文以上の英語で書いて説明できる。
- ・受動態の基本的な使い方が理解できる。

【言語活動】

- ・日本や地元の伝統的な物や文化・習慣について英語で紹介文を書き、口頭で説明する。

3 単元のCAN-DO（4技能ごとの学習到達目標の設定）

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	評価方法	学習到達目標	評価方法	学習到達目標	評価方法	学習到達目標	評価方法
・英語を聞いて、その内容を伝えることができる	・活動の観察	・日本の伝統的な物や習慣について、5文以上の英語で書くことができる。	・ワークシート	・相手の発表を聞いて内容を理解し、適切にメモを取ることができる。	・活動の観察	・書かれた英文の内容を読み取ることができる。	・活動の観察

4 単元の評価規準（4観点ごとの評価規準の設定）

評価の観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
評価規準	①相手の話を聞きながらメモを取ったり、うなずいたり、聞き返したりしている。 ②コミュニケーションを図ろうとしている。	①英語を聞いて、その内容を伝えることができる。 ②日本の伝統的な物や習慣について、5文以上の英語で書くことができる。	①相手の発表を聞いて内容を理解し、適切にメモを取ることができる。 ②書かれた英文の内容を読み取ることができる。	①受動態について、基本的な使い方を理解している。
内容のまとめ	①②話すこと、聞くこと	①話すこと ②書くこと	①聞くこと ②読むこと	①話すこと、書くこと
評価方法	①②活動の観察	①活動の観察 ②ワークシート	①②活動の観察	①活動の観察、定期考査

5 指導と評価の計画

時間	ねらい、学習活動、指導上の留意点	評価の観点	評価方法
1	[ねらい] 受動態を含む英文を聞いて内容を理解したり、受動態を適切に用いて、物事の説明をしたりすることができる。		

時間	ねらい, 学習活動, 指導上の留意点	評価の観点	評価方法
	<p>[学習活動]</p> <p>1. メモを取りながら, 受動態を含む英文(写真の説明)を聞き, ペアで説明を再現したり, キーワードを使って日本に関する物を説明したりする。</p> <p>[指導上の留意点]</p> <p>・活動1では, ワークシート①を使う。</p>	<p>関心・意欲・態度① 表現① 理解①</p>	<p>活動の観察</p>
2	<p>[ねらい]</p> <p>日本の伝統的な物についての説明を5文以上での英語で書き, 相手に伝える。</p> <p>[学習活動]</p> <p>1. 教科書の例文と問題を学習し, 受動態の基本表現を確認する。 2. 日本の伝統的な物についての説明を5文以上の英語で書く。 3. ペアやグループで英文の内容を伝え合った後, クラス全体に伝える。</p> <p>[指導上の留意点]</p> <p>・活動1では, ワークシート②を使い, 物事の説明に使われる受動態を理解させ, 表現活動につながるようにさせる。 ・活動2では, ワークシート③を使い, 日本の伝統や文化・習慣を英語で説明させる。</p>	<p>知識・理解 表現② 理解① 関心・意欲・態度①②</p>	<p>活動の観察, ワークシート 活動の観察</p>

<実践4 CAN-DOリスト>

	1年生	2年生	卒業時	最終目標
話すこと	自分のことや, 身近な出来事など, なじみのある話題について, 英語で短いやり取りができる。	日常生活に関する質問に答えたり, 興味・関心のあることについて, 自分の考えを, 2~3文以上の英文で述べるができる。	与えられたテーマについて, 自分の考えを, 4~5文以上の英文である程度正確に表現できる。	英語を通じて, 場面や状況, 背景, 相手の表情や反応などを踏まえて, 話し手や書き手の伝えたいことを理解するとともに, 自分が伝えたいことを適切に伝えることができる。
書くこと	自分の意見や感想, または出来事の描写を, 適切な文構造を用いて, 5文程度の英語で書くことができる。	自分の意見や感想, または出来事の描写を, 文章構成(話の展開)を意識して, 10文程度で書くことができる。 教科書の要約を, 本文の表現を用いて, 簡潔に書くことができる。	さまざまな分野のテーマについて, 論理的な展開を意識して, 50語程度の英文で書くことができる。 教科書の内容を, 文章構成を考え, パラフレーズできる。	
聞くこと	リスニング活動に出てくる, 5文程度の長さの会話を聞いて, 話し手の意図や内容の状況を理解できる。	リスニング活動に出てくる, 10文程度の長さの会話を聞いて, 大筋を理解できる。	ある程度の長さのまとまった文章を聞いて, 主題と詳細情報を区別しながら理解できる。	
読むこと	一つの段落の中の, 英文の意味の区切れが分かり, 内容・要点を理解することができる。	複数の段落間の関係を考え, 文章全体の流れを大まかに捉えることができる。	教科書の本文について, 複数の段落間のつながりや文章全体の構成を意識しながら, ほぼ正確に内容を理解することができる。	

「英語表現 I」学習指導案

1 日時・実施場所

2 学級 科 年 組 (名)

3 学級観

ペア・ワークや表現活動などに活発に取り組む生徒が多い。さまざまな活動を取り入れ、英語によるコミュニケーション能力の向上を目指しているが、即興性のある活動やクラス全体に対する発表となると、消極的な姿勢を示す生徒も多い。

4 教材

教科書 _____ English Expression I (出版)

単元名 Lesson

5 単元の目標と言語活動

【単元の目標】

- ・伝統的な物の説明を聞いて、その内容を口頭で伝えることができる。
- ・日本や地元に伝わる伝統的な物について、5文以上の英語で書いて説明できる。
- ・受動態の基本的な使い方が理解できる。

【言語活動】

- ・日本や地元の伝統的な物や文化・習慣について英語で紹介文を書き、口頭で説明する。

6 単元の評価規準

評価の観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
評価規準	①相手の話を聞きながらメモを取ったり、うなずいたり、聞き返したりしている。 ②コミュニケーションを図ろうとしている。	①英語を聞いて、その内容を伝えることができる。 ②日本の伝統的な物や習慣について、5文以上の英語で書くことができる。	①相手の発表を聞いて内容を理解し、適切にメモを取ることができる。 ②書かれた英文の内容を読み取ることができる。	①受動態について、基本的な使い方を理解している。
内容のまとめ	①②話すこと、聞くこと	①話すこと ②書くこと	①聞くこと ②読むこと	①話すこと、書くこと
評価方法	①②活動の観察	①活動の観察 ②ワークシート	①②活動の観察	①活動の観察、定期考査

7 単元の指導計画

指導内容	配当時間
物事の説明に使われる表現を学ぶ。キーワードを使いながら、日本の伝統的な物を説明する。	1時間
受動態の基本的な用法を確認する。自分で考えたキーワードを使いながら、日本の伝統的な物を紹介する英文を書き、グループで発表し合う。	1時間(本時)

8 本時の目標

- (1) 物事の説明に使われる受動態の表現を確認する。(ワークシート②)
- (2) 物事の説明に必要なキーワードを適切に選ぶ。(ワークシート①)
- (3) キーワードを使いながら、日本の伝統的な物を紹介する英文を書く。(ワークシート③)
- (4) グループで紹介文の内容を発表し合う。

9 本時の展開（「主な評価の観点」の（ ）内の数字は、「9 本時の評価規準」における四つの「評価の観点」を示す）

時間	指導過程	生徒の学習活動	教師の活動及び指導上の留意点	主な評価の観点	評価方法
8分	1. 挨拶, Review	・写真を見て, その説明をする。	・発言を促す。必要に応じて, キーワードを挙げる。	・適切に物の説明ができる。 (2)	活動の観察
8分	2. 受動態の確認	・ワークシート②を使用して, 受動態の使い方を学ぶ。	・教科書の例文と練習問題の確認をする。	・家庭学習に取り組んでいる。 (4)	活動の観察
3分	3. キーワードの確認	・説明したい物のキーワード(ワークシート①)をペアで確認する。	・机間指導をし, 必要に応じて助言をする。	・協力して適切なキーワードを考えることができる。 (1)	活動の観察 ワークシート
12分	4. ライティング活動	・10分以内に自分の紹介したい物の説明を書く。(ワークシート③)	・時間を設定して, 書く活動に取り組みさせる。 ・机間指導をし, 必要に応じて助言をする。		
5分	5. ペア・ワーク	・書いた内容をペアで読み合い, 助言し合う。推敲して, 紹介文を完成させる。	・机間指導をして, 必要に応じて, 助言をする。	・協力して, ペア・ワークに取り組んでいる。 (1) (3)	活動の観察
12分	6. グループ・ワーク	・4人グループで, それぞれの紹介文を伝え合う。	・机間指導をして, 発音等の指導をするとともに, 全体発表の候補者を探す。	・相手に聞き取りやすい声の大きさとで読んでいる。 (1)	活動の観察
2分	7. 自己評価	・ワークシート③を使用して, 自己評価をする。	・ワークシートの回収と次回の予告(代表生徒による全体発表)をする。	・5文以上の紹介文を完成することができる。 (2)	ワークシート

～ ～ ～ ～ ～ Lesson 8 ワークシート① ～ ～ ～ ～ ～

Listening & Speaking Listen to the explanation and write down keywords below.

Grammar in use

Listen and fill in the blanks.

The Kofukuji () () () the Fujiwara in 669. It is famous for the statue of Ashura. The statue () () () wood, linen, and Japanese lacquer. Ashura has () () and () () and is very beautiful.

Practice Describe the following things using keywords.



natto
natto / soybeans

tofu
tofu / soybeans

kabuki
kabuki / male actors

shichigosan
shichigosan / celebrate
November 15th

Mt. Fuji
Mt. Fuji / snow

USE!

Introduce traditional Japanese cultures!! 習った表現を参考に、日本の伝統的な物について紹介しよう。

Example

I will tell you about the statue of Ashura. The statue is in the Kofukuji. The temple was built by the Fujiwara in 669. The statue of Ashura was made by the order of Empress Komyo in the eighth century. It is made of wood, linen, and Japanese lacquer. It has three faces and six arms. The statue is admired by people all over Japan. (7文)

Practice

Original

①紹介するもの 【富岡製糸場 _____】	①紹介するもの。伝えたい日本のものは？
②説明に必要なキーワード (単語・熟語)	②説明に必要なキーワード(単語・熟語)は？

Practice

I will tell you about Tomioka Silk Mill. _____

Point 1 受動態の基本

「(...)に ~される」などと表現する⇒受動態 (be 動詞+過去分詞) を用いる。

受動態に対し、「...は~する」の形を能動態という。

A 阿修羅 (あしゅら) 像は、日本中の人々にたたえられている。

	主語	be動詞	動詞の過去分詞形	by+動作主, 修飾語句など
A	The statue of Ashura	is	admired	by people all over Japan.

B 金剛力士像は、鎌倉時代に作られた。

The statue of Kongorikishi **was made** in the Kamakura period.

C 俳句は海外の学校で教えられていますか。—はい、教えられています。

Is haiku **taught** in school overseas? —Yes, it is.

D 奈良の大仏の下から何が発見されましたか。—2本の剣です。

What **was found** under the Great Buddha in Nara? —Two swords (were).

E 幸いなことに、その神社は戦争で壊されなかった。

Luckily, the shrine **wasn't damaged** in the war.

Point 2 by 以外の前置詞を伴う表現

その他の〈be 動詞+過去分詞〉を使った表現 —— 〈be 動詞+過去分詞〉の後に続く前置詞にも注意しよう。

A 歌舞伎は外国からの観光客に知られている。

	主語	be動詞	過去分詞	前置詞	動作主・原因・対象を表す表現など
A	Kabuki	is	known	to	foreign tourists.

B カレンは奈良の大仏の大きさに驚いた。

Karen was surprised at the size of the Great Buddha in Nara.

C その日本庭園は雪で覆われていましたか。

Was the Japanese garden covered with snow?

D その像は、漆でできている。

The statue is made of Japanese lacquer.

Check!

【A】 Choose the right word from the list below, and fill in the blanks.

1 江戸時代以前は梅の花が好まれていた。

Plum blossoms were () () people before the Edo period.

2 清水寺で今年の漢字が書かれた。

The kanji of the year was () at the Kiyomizudera.

3 甘酒は何からできているのですか。

What is amazake () from? <LIST> [covered / loved / made / written / by / at]

【B】 Reorder the words to make a correct sentence.

1 その神社はお正月には人でいっぱいになる。 [filled / is / people / the shrine / with] on New Year's Day.

2 観光客は日本の精進料理に満足しましたか。 [satisfied / the tourists / were / with] the Japanese vegetarian meal?

3 伝統的な日本ののりは、米から作られる。 Traditional Japanese glue [from / is / made / rice].

4 新勝寺では節分に俳優は何をまきましたか。 [by / the actors / thrown / was / what] at the Shinshoji during Setsubun?

【C】 Fill in the banks and complete the sentences.

1 その事故で何が被害を受けましたか。 () () () () the accident?

2 美しい扇子 (fan) がお寺の近くで売られている。

() () () () near the temple.

3 シカは神社の神聖な生き物として保護されている。

The () () () as sacred animals of the shrine.

4 アイヌ語はかつて北海道で多くの人々に話されていた。

The Ainu language () once () () many people in Hokkaido.

USE! ★具体的な説明項目を入れて書く。使ったキーワードには下線を引く。辞書は使わない。

A: Can you tell me something about traditional Japanese culture?

B: I will tell you about _____

日本の伝統文化を ALT に紹介し、質問やコメントをしてもらうこともできます。

Teacher's evaluation (教師評価)

観点	評価規準	評価基準 (Bが標準)	
外国語表現の能力	伝統・文化の説明をキーワードを用いて書くことができる。	(A) キーワードを用い、具体的な3項目以上について説明している。(7点) (B) キーワードを用い、具体的な3項目について説明している。(5点) (C) キーワードを用い、具体的な項目について説明している。(3点)	/10
言語	文法、綴りなどに気を付けて書くことができる。	(A) 誤りはほとんどなく、説明内容が十分伝わる。(3点) (B) 誤りは多少あるが、説明内容は伝わる。(2点) (C) 誤りが多く、内容理解を妨げる。(1点)	

評価規準、評価基準の内容を事前に生徒に示して、活動のねらいや目標を伝えます。

Listen to your classmates' short speeches and write some keywords below.

聞きながらメモ欄

Self-Evaluation (自己評価)

- 1 キーワードをもとに、物事の説明を英語で相手に口頭で伝えることができた

よくできた まあまあできた あまりできなかった できなかった
- 2 キーワードを適切に選び、身近にある日本の伝統や習慣のことを書いて伝えることができた

よくできた まあまあできた あまりできなかった できなかった
- 3 受動態の使い方が理解できた

よくできた まあまあできた あまりできなかった できなかった
- 4 英語で紹介文を書いてみて、大変だったことや出来上がりを読んでの感想・その他のコメント